目黒区立第一中学校

学校だより　１２　月号

一中だより

目黒区立第一中学校
校　長　小沢　進

みんな大切

校長　小沢　進

国際連合は、12月10日を「人権デー」と定め、12月4日から10日までを人権週間としています。世界人権宣言では、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、尊厳と権利において平等である」と謳われています。簡単に言うと「人権」とは、一人ひとりが生まれたときからもっている「自分らしく生きる」権利のことです。みんながみんな違うように、全部が同じ人はいません。一人ひとりの違いを認めたり、自分や友達の良いところを見つけて、それぞれが大切な存在であることを知る、大切な一週間です。

本校は、目黒区人権教育推進校として「豊かな人間関係を育み、思いやりのある心を育てる」ことに重点を置いた教育活動に取り組んでいます。
11月24日（水）には、目黒区人権擁護委員の松村由紀子様を講師に迎え、1年生を対象に「性の多様性を考える～誰もが自分らしく生きられるように～」をテーマに人権教室行いました。この人権教室は、12月14日（火）にLGBT法連合会の下平武様を講師に迎えて、「普通って何だろう～多様な性について学ぼう～」をテーマに行う人権オープンスクールにつなげています。

また、12月6日（月）には、目黒区人権擁護委員の本多浩一様を講師に迎え、「いじめを考える」をテーマに人権講話を行い、12月10日（金）に、駒場小学校と菅刈小学校の6年生児童と第一中学校の2年生で、「いじめ、差別、偏見のない、これからの生活を考えよう」をテーマに行う、「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」につなげていきます。

さらに、2月14日には、　目黒区人権擁護委員の宮下徹子様を講師に迎え、3年生を対象に「STOP!デートDV」をテーマに人権教室を行い、3月9日（水）の、産婦人科医を講師とした「性教育の授業」につなげていきます。

一中では、様々な取組を通して人権に関する理解と人権感覚を高め、自分の人権を守り、他者の人権を守ろうとする意識・意欲・態度を育てていきます。

12月行事予定

日	曜	予　定	日	曜	予　定
1	水		16	木	3年アウトリーチプログラム　補充教室
2	木	三者面談	17	金	補充教室
3	金	三者面談	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	
6	月	朝礼(人権講話)　三者面談　安全指導	21	火	
7	火	小中連携あいさつ運動始　三者面談	22	水	
8	水		23	木	大掃除(ジャージ登校)
9	木	避難訓練　専門委員会	24	金	学年・全校集会　給食終
10	金	小中連携あいさつ運動終　代表委員会　補充教室 いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議	25	土	冬季休業日始
			26	日	
11	土		27	月	
12	日		28	火	教育活動停止日
13	月	生徒会朝礼	29	水	学校閉庁日
14	火	人権オープンスクール	30	木	学校閉庁日
15	水	補充教室	31	金	学校閉庁日

地域の方々による面接指導

本校では、3年生の高等学校入試における面接対策として、学年による指導、校長による面接指導を実施しています。3年前より「第三者による面接指導により、より緊張感のある模擬面接を体験し、実際への面接への心構えをもつ」ことをねらいとして、地域の方々による集団面接を実施しています。今年度も、18日（木）から25日（木）の間の4日間で実施しました。協力していただいた地域の方々、ありがとうございました。

STOP!いじめ　ポスター

大川桃奈さん

目黒区では、いじめ防止啓発の取組として、いじめ防止啓発ポスターを作成・掲示しています。区内の各中学校からの代表作品を一つにまとめ、ポスターとしています。
一中からは、大川桃奈さんの作品が載っています。
一中校区の「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」は、12月10日（金）に一中の2年生と駒場小学校・菅刈小学校の6年生で行われます。

花いっぱい運動

駒場住区青少年部の美化ボランティア活動の一環として行われている花植活動。11月5日に地域の方と美化委員会が中心となって、校門周りの花壇にたくさんの花を植えました。ミニシクラメンの花がきれいに咲いています。登校時、来校時には見てくださいね。学校の周りにも、地域の方が植えた花がきれいに咲いています。

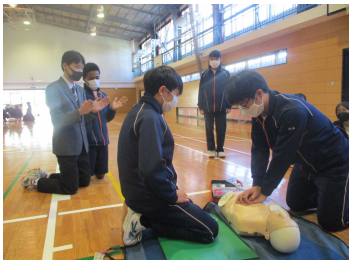
中高の連携

本校では、中高の連携を駒場高校・国際高校と行っています。11月2日（火）に3年生が駒場高校に行き、授業や施設など学校見学をさせていただきました。また、9日（火）には、国際高校の先生に来ていただき、2年生が英語と化学の授業を受けました。地域教材の豊富な駒場の地、積極的に活用させていただきます。

総合防災訓練　11月25日（木）

予想される大地震等の災害への意識を高め、災害から身を安全に守る方法を知り、地域防災の担い手となるための基本的な技能を習得するため、目黒消防署中目黒出張所や目黒消防団第一分団等の協力を得て防災訓練を実施しました。

訓練内容　1年生　消火器訓練、通報訓練、救命救急訓練（AED）
　　2年生　D級ポンプ訓練、救命救急訓練（三角巾、担架）
　　3年生　救命救急訓練（AED）



生徒の感想
・人を助けるためには、色々な技術が必要で、全て覚えるのが大変ですが、少しでもその積み重ねが大切だと思いました。
・私は、止血・担架の体験で身近な物で、人の命を救えることを知りました。災害が起こったとき、自分だけでなく、人の命を助けられるよう、今日学んだ事を忘れないようにしたいです。